

佐藤紅緑と少年小説

佐藤紅緑（本名 洽六）は、明治7年、弘前に生まれました。青森県尋常中学校時代の紅緑は、乱暴者で喧嘩好き。一方で、弘前の蔵書家の家を訪ね回るほど読書好きだったといひます。

19歳の時、「田舎に居てはつまらない。」と尋常中学校を中途退学し、兄を頼って上京します。上京後、同郷である陸羯南の書生となり、日本新聞社に入社した紅緑は、明治を代表する俳人 正岡子規と出会います。「紅緑」という名前は、子規からもらった号で、俳句の手ほどきを受け、子規四天王の一人として知られるようになります。紅緑は更に、劇作家・小説家と、次々とその才能を発揮していきます。

講談社『少年倶楽部』の編集長 加藤謙一が、少年向けの小説を書いてくれるよう、同郷の紅緑を訪ねたのは、昭和初期のことでした。

既に新聞連載小説で人気作家の地位を築いていた紅緑。「このおれにハナたれッ小僧の読む小説を書けというのか」と、一度は激怒しますが、「国の宝である大事な子供のために一肌脱いで欲しい」という加藤の熱意ある懇願に、心を動かされるのです。

昭和2年5月、紅緑の少年向け小説第一作目「あゝ玉杯に花うけて」が『少年倶楽部』に掲載されると、少年達はたちまち夢中になりました。紅緑と加藤の「子ども達への思い」が花開いた瞬間でした。



『少年倶楽部』の黄金期を築いた加藤と紅緑。紅緑はその後、文壇での作家活動に終止符をうつまで、少年・少女小説を書き続け、子ども達に、夢と希望を与え続けたのです。

昭和の名編集者・加藤謙一

加藤謙一は明治29年、弘前に生まれました。旧制弘前中学卒業後、教師になりますが、「地域の子ども達には、地域に根ざした内容の雑誌が必要だ」と痛感、自ら学級新聞を編集し、好評を博します。

加藤は、教師、学級新聞の編集で得た経験を、出版という仕事を通して、全国の子ども達の教育に活かしたいと考え始め、出版社に職を求め上京します。

ところが、加藤を待っていたのは、学歴という壁でした。思い任せぬ状況のなか、加藤を受け入れてくれたのは、野間清治が設立した新興出版社「講談社」でした。野間社長は、加藤の出版にかける思いと教育経験から、『少年倶楽部』の主任に、若き青年を抜擢します。

『少年倶楽部』は、大正3年11月に創刊された少年のための総合雑誌でしたが、人気挿絵画家、高島華宵がライバル雑誌『少年世界』へ移籍してしまい、発行部数が激減してしまいます。

しかし、「子どものための読み物を充実させる。」という信念のもと、加藤は、吉川英治、大佛次郎といった大作家の寄稿を成功させていきます。

そして、佐藤紅緑の連載で、大躍進を遂げた『少年倶楽部』の発行部数は、加藤が第五代編集長になった当初の2～3万部から、わずか3年後には40万部に、そして、昭和11年には75万部に達し、その人気は不動のものとなります。

『少年倶楽部』を人気雑誌に育て上げた加藤は、その後も『講談社の絵本』の発行、『漫画少年』『野球少年』の創刊などを手がけ、子ども達のために力を注ぎ続けたのです。

青森県立図書館 参考・郷土室

〒030-0184

青森市荒川字藤戸 119-7

電話：017-729-4311

FAX：017-762-1757

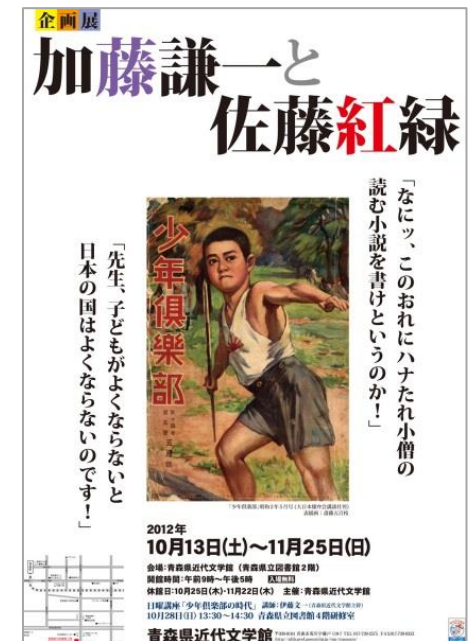
URL：http://www.plib.pref.aomori.lg.jp

漫画・少年少女小説と子どもたち

～ 加藤謙一と佐藤紅緑 ～

青森県近代文学館企画展「加藤謙一と佐藤紅緑」

(平成24年10月13日～11月25日)



昭和の名編集者・加藤謙一。少年小説の大家・佐藤紅緑。昭和初期の貧しく苦しい時代、子ども達の心に夢と希望の光を与えんと奮闘した、弘前出身の二人の足跡をご紹介します。

青森県立図書館 参考・郷土室

2012.10 (2016改) & 羽

漫画・少年少女小説と子どもたち ～ 加藤謙一と佐藤紅緑 ～

編集者・加藤謙一の足跡

タイトル	著者・編集者	出版社	出版年	ラベルの記号	本の番号
実録!“漫画少年”誌 昭和の名編集者・加藤謙一伝 平成21年度特別展 「漫画少年」物語	加藤謙一/伝	文京ふるさと歴史館	2009	大型289.1 カウ*ケ	10213282113
編集者・加藤謙一伝 少年倶楽部時代	加藤丈夫/著	都市出版	2002	289.1 カウ*ケ	10212836169
	加藤謙一/著	講談社	1968	児研289.1 カウ*ケ	10210602409

作家・佐藤紅緑の足跡

タイトル	著者・編集者	出版社	出版年	ラベルの記号	本の番号
「血脈」と私	佐藤愛子/著	文藝春秋	2005	913.6 サウ*ア	10213343013
佐藤紅緑 子規が愛した俳人	復本一郎/著	岩波書店	2002	911.362 サウ*コ	10212801496
血脈 上・中・下	佐藤愛子/著	文藝春秋	2001	913.6 サウ*ア	
花はくれない 佐藤紅緑没後50年 ああ玉杯に花うけて 少年賛歌	青森県近代文学館/編集	青森県近代文学館	1999	郷土910.6 アモリ*ン	10211800067
	佐藤紅緑/著	講談社	1997	913.6 サウ*コ	10212145066
少年倶楽部名作佐藤紅緑全集 上巻 少年倶楽部名作佐藤紅緑全集 下巻	佐藤紅緑/著 加藤謙一/編	講談社	1967	913.6 サウ*コ (1) 913.6 サウ*コ (2)	10201513160 10201513171
花はくれない 小説佐藤紅緑	佐藤愛子/著	講談社	1967	913.6 サウ*ア	10201202531

編集者と作家、二人を結んだ『少年倶楽部』

タイトル	著者・編集者	出版社	出版年	ラベルの記号	本の番号
思い出の少年倶楽部時代 なつかしの名作博覧会	尾崎秀樹/著	講談社	1997	909 オガ*キ*ホ	10212111894
『少年倶楽部』と読者たち	岩橋郁郎/著	ZQION社	1988	051 イハシ*イ	10200770245
少年倶楽部の頃 昭和前期の児童文学	桑原三郎/著	慶応通信	1987	児研909.021 クハ*ラ*サ	10210029756

子ども達を夢中にさせた「よみもの」文化～漫画・少年少女小説たち～

タイトル	著者・編集者	出版社	出版年	ラベルの記号	本の番号
「講談社の絵本」の時代 昭和残照記	永峯清成/著	彩流社	2014	019.53 ガ*ミ*キ	10214622276
「少女小説」の生成 ジェンダー・ポリティクスの世紀	久米依子/著	青弓社	2013	910.26 ク*ヨ	10214470939
図説漫画の歴史	清水勲/著	河出書房新社	1999	726.101 シ*ズ*イ	10212336486
マンガと児童文学の〈あいだ〉	竹内オサム/著	大日本図書	1989	児研726.1 タウ*チ*オ	10200993070
少年小説の世界	高橋康雄/著	角川書店	1986	児研909.021 タハシ*ヤ	10201027460

こちらのサイトもおすすです。

青森県近代文学館 http://www.plib.pref.aomori.lg.jp/top/museum/	図書館に併設されている近代文学館のサイトです。佐藤紅緑や加藤謙一など、青森県ゆかりの作家について詳しくお知りになりたい方は、【展示】ページからどうぞ。
弘前市立郷土文学館 http://www.city.hirosaki.aomori.jp/bungakukan/	弘前市に縁の深い文学者を紹介する弘前市立郷土文学館のサイト。佐藤紅緑について、「津軽の文学者たち」のページで詳しく紹介されています。
弘前大学附属図書館 加藤謙一文庫 http://www.ul.hirosaki-u.ac.jp/collection/katokenichi/	平成22年に創設された、弘前大学附属図書館の加藤謙一文庫のサイトです。加藤謙一氏の四男、加藤丈夫氏から寄贈された貴重な資料を中心に、多くの関連資料が紹介されています。

紹介している本は、多くの資料の一部です。
お探しの資料が見つからない場合には、職員にお尋ねください。